

施策の柱2 「学び」と「活動」による人づくり

■具体的な施策

- (1) 「学び」と「活動」を通じた人材の発掘・育成
- (2) 「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成

■指標等

◎指標

指標	現状値	目標
	令和元年度	令和7年度
ボランティア登録人数 《北九州市調査》	22,858人	前年度以上
地域活動に参加した人の割合 《北九州市調査》	42.1%	50%
「学習成果を地域活動やボランティア活動など 社会に貢献したい」と回答した人の割合 《市政モニターアンケート》	85.9%	95%
「地域活動のリーダーやボランティアが 増加していると感じる」と回答した人の割合 《市政モニターアンケート》	30.6%	50%

◎モニタリング項目

○ボランティア大学校の研修の受講者数
○地域防災の新たな担い手を育成した人数
○新しく健康づくり推進員になった人数
○子育てサポーター登録者数及びサポーターリーダー配置割合
○新規設立 NPO 法人数
○ボランティア登録団体数
○地域づくりのリーダー育成につながるセミナー受講者数 (地域力アップセミナー、女性リーダー国内研修、生涯学習指導者育成セミナー)
○年長者研修大学校修了生の地域活動への参加状況
○生涯学習推進コーディネーター配置割合

○ボランティアコーディネーターによるコーディネートした件数

○新しく地域学校協働活動推進員（旧地域コーディネーター）になった人数

■取り組み

(1) 「学び」と「活動」を通じた人材の発掘・育成

①地域ボランティアの発掘・育成

本市における「生涯学習意識調査」の結果では、「地域のために役立ちたい」と思っている人は約7割います。ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。ボランティア活動を通して、さまざまな人たちと知り合ったり、協力しあうことで、人とのつながりを広げることがもできます。

また、人口減少時代の地域が直面する様々な困難な状況の中で、住民が主体的に課題を発見し共有し解決していくことが求められています。

そのため、地域の課題となる健康・子育て・環境・防災、人権等の様々な課題解決に取り組むための学習機会を提供し、地域づくりを担うボランティアを発掘・育成していきます。

また、本市では、様々な学びを通して活動している婦人会、PTA など、地域に根ざした社会教育関係団体をはじめ、NPO やボランティアなど、数多くの団体が地域で活躍しています。

そのため、これらの団体の活動を支援、協働することで、活動がより活発になるよう支援していきます。

<主な事業>

○ボランティア大学校運営事業

地域福祉活動やボランティア活動を担う人材を育成するため、北九州市社会福祉協議会のボランティア・市民活動センターと一体となり、市民に広く研修機会を提供しています。（令和元年度：研修・講習開催回数 45 回、受講者数 2,933 人）

[保健福祉局地域福祉推進課]

○子育てサポーターの配置

子育て中の親子を温かく迎え入れ、身近な相談相手になるとともに、親子同士をつなぎ、親子の成長を地域で見守る環境づくりのため、「子育てサポーター」を育成しています（1,561 人（令和2年4月1日時点））。市民センターのフリースペース等において、子どもの見守りや子育て支援に関する事業の企画・運営に携わっています。

[市民文化スポーツ局生涯学習課]



②地域リーダーの発掘・育成

高齢化の進展や共働き世帯の増加等により、自治会の役員のなり手が不足しています。一方、前述のとおり「地域の役に立ちたい」と思っている人はいます。

そのため、様々な「学び」の場や「活動」の場を提供し、「地域の役に立ちたい」という人材を発掘します。

また、住民主体のまちづくりを推進するためには、その中心となるリーダーが必要となります。リーダーには、地域をよりよくしたいという熱意と信念を持ち、地域住民の様々な意見を引き出し、つながりをつくり、地域に関わっていくことのできる人材が求められています。

そのため、「地域の役に立ちたい」という人達や、すでに様々な活動している人達にスキルアップを図るための学習機会を提供することで、地域活性化の中心となるリーダーを育成します。

<主な事業>

○地域力アップセミナー

昭和43年度に「婦人指導者セミナー」としてスタートし、当時の受講対象者は女性のみでしたが、平成16年度からは男性も受講対象者となりました。平成23年度からは現在の名称となり、受講者数は1,951名となっています。

地域への帰属感や連帯感を共有でき、学んだ成果を地域で活かすことができる人材の育成を目的としており、受講生が自ら学習し、主体的に関わることで地域づくりを実践的に学べる講座となっています。

[市民文化スポーツ局生涯学習総合センター]



○女性リーダー国内研修

北九州市民カレッジ講座「地域力アップセミナー」、「社会教育・生涯学習基礎講座」などの修了者で、地域での活動や取組に貢献したいと考える市内在住の女性を対象に、国立女性教育会館などへの視察研修やその他研修を実施しています。生涯学習活動に必要な専門的知識や手法を学ぶことで、資質向上を図り、研修生が地域のリーダー的な役割を担い活かしていくことを目指しています。

[市民文化スポーツ局生涯学習総合センター]



(2) 「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成

① 「学び」と「活動」をコーディネートする人材の発掘・育成

本市における「生涯学習意識調査」における地域関係者へのアンケートで、生涯学習を地域活動等に活かすために必要なことは、「学んだ人と地域の人をつなぐマッチング」と回答した割合が最も高くなっており、その仕組みが求められています。

その仕組みを上手く機能させるためには、学習成果を活かしたい市民とそれを求める市民や団体・機関をつなぐ役割を担う、専門人材が必要です。

そのため、様々な学びの場を提供し、多種多様な人材を集め、人とのつながりや学びを通して、より学ぼうという生涯学習への高い意識を持った人材を発掘します。更に、その人達に、コーディネーターとしての専門知識を養うための研修等を実施し、「学び」と「活動」をつなぐ人材を育成します。

<主な事業>

○地域・人づくりアドバイザー（社会教育主事）

各区役所コミュニティ支援課及び生涯学習総合センターへ社会教育主事を配置しています。（令和2年4月1日時点：8人）社会教育主事は、社会教育を行う人への専門的、技術的な指導や助言を行い、生涯学習活動を支援しています。また、各区役所に配置されている社会教育主事は地域づくり支援の役割を明確に位置づけるため、令和元年度から職名を「地域・人づくりアドバイザー（社会教育主事）」へ変更しました。

[市民文化スポーツ局生涯学習総合センター]

[各区役所コミュニティ支援課]

○生涯学習推進コーディネーターの配置

市民の生涯学習の推進ならびに市民センター等の活性化を図るため、市民センターと地域をつなぐ人材として、市民センターに「生涯学習推進コーディネーター」を配置しています。

市民センターで実施している生涯学習事業の企画・運営に携わっています。

[市民文化スポーツ局生涯学習課]

○地域学校協働活動推進員

地域等と学校とのパイプ役として、学校の要望に応じてスクールヘルパー等の人材発掘や「地域学校協働活動」の企画・立案、学校と地域住民、民間企業、団体・機関等との連絡・調整、地域住民への情報提供・助言・活動推進などに携わっています。

[教育委員会指導第一課]